

平成22年11月25日

# 木材率90%の本質マスターペレット

## 射出成型しやすく臭い抑制

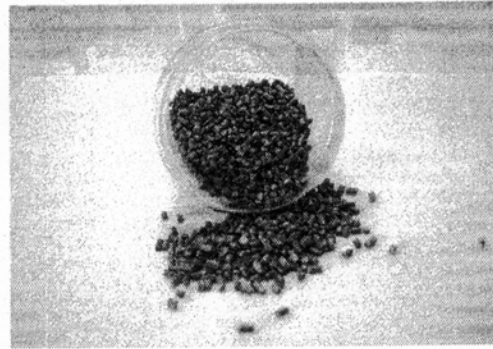
宮坂木材産

業(和歌山市、同社はこれまで、地

### 宮坂木材産業

宮坂雅博社 場の化成製品メーカーで、これまで原料の流  
長)は、出光 あるサンキョー化成 動性や拡散性、分散  
興産(東京都 (和歌山県海南市)と 性、強度、臭いなど解  
が開発した特 共同で、間伐材をはじ 決すべき課題が多かつ  
殊ポリマーを めとする林地残材の有 たが、微小で粒度のは  
木質パウダー 効活用の一環として、 らつきが小さく、含水  
に充填するこ

とで、木材比率90%の  
高充填木質マスターペ  
レット「SMCPI」  
の開発に成功した。さ  
らに改良を加え、今  
後、この木質マスター  
ペレットを素材に、様  
々な人工木材製品に取  
り組む。また様々な人  
工木材等の製造元に対  
し、SMCPIを人工  
木材原料として供給し  
ていくことも検討して



木質マスターペレット

人工木材素材分野の需  
要開発を進めてきた。  
これまで原料の流  
入用樹脂と同等の大き  
さで、PP、PEなど  
の樹脂と非常に混合し  
やすい。またSMCPI  
は木材比率が90%と  
高い。この木質繊維の  
多さがペレット強度を  
引き上げるうえで重要  
な役割を果たしてい  
ている。SMCPIとP  
パウダーを P、PEをブレンドし  
和歌山県森  
連御坊事業  
れまで問題となってい  
た臭いが著しく緩和で  
始した。こ  
散するためブレンドし  
やすい。  
同社では最高90%の  
木材比率を実現した  
が、この配合率は一

を充填することで、溶  
解性が高く汎用樹脂と  
混合しやすく木質材料  
がブリードしにくい木  
質マスターペレットを  
実現した。

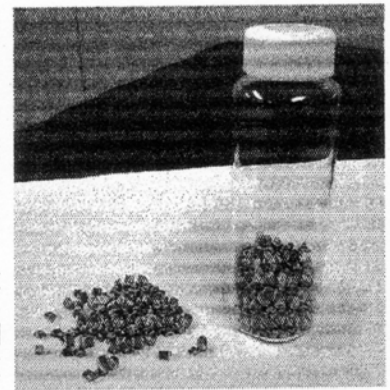
### ヤマハリピングテック

## 原料の間伐材利用を強化

行政との共同プロジェクトも

対応できることから、  
製造元ごとでカスタマ  
イズしやすい。

(WPC)のペレット  
を生産している。WPC  
は建材メーカーなど  
に販売されているほ  
か、プラスチック製品  
の代替品として引き合  
いが伸びている。



木質資源を有効利用したWPC  
ペレット

製材業者  
などが扱わ  
ない間伐材  
や林地残材  
も、WPC  
の原料とし  
て十分な品  
質がある。  
同社は、既  
存の木材業  
者と共存し  
た資源利用  
で、木材需

率も低位安  
定(通常4  
%前後)し  
ている木質  
パウダーを  
和歌山県森  
連御坊事業  
れまで問題となってい  
た臭いが著しく緩和で  
始した。こ  
散するためブレンドし  
やすい。  
同社では最高90%の  
木材比率を実現した  
が、この配合率は一

ヤマハリピングテック  
(静岡県浜松市、森  
定保夫社長)は、自社  
商品に使用した木材の  
廃材などを有効利用  
し、プラスチック素材  
と木質素材を配合した  
ウッドプラスチック  
再生プランのなかで  
て、利用拡大を図る。  
献していく。

生産力の強化と効率  
化のため、設備とノウ  
ハウを提供して生産拠  
点を社外のペレット工  
場に移した。WPCは  
主にデッキ材の原料と  
なっているが、同社で  
は、建築物の木質化な  
ど木質製品の需要増加  
に伴う、市場拡大に期  
待を寄せている。  
WPCは、森林・林  
業再生プランのなかで  
て、利用拡大を図る。  
献していく。